

料金別納
郵便

上田市議会議員 **上田大好き** 斉藤達也

たっさんかい

達参会ニュース

2022年（令和4年）第18号

発行人 達参会（斉藤達也後援会）上田市中心2-20-12 討議資料
TEL&FAX 0268-75-0175 E-mail : t.saito.koenkai@gmail.com



おかげさまで2期目の当選を果たすことができました。託して頂いた一票一票の重み、そして、様々な形で応援やご支援を頂いた皆さまへの感謝の気持ちを強く感じる選挙となりました。皆さまのご期待に応えられるよう、引き続き精進して参ります。産業水道委員会では委員長を務めることになりました。選挙公約に掲げた通り、議員間討議はもちろんのこと、市民の皆さまとの対話と現場を大切に、活動して参ります。達参会ニュースは、市政や活動の見える化のためにお届けしております。皆さまの忌憚のないご意見をお聞かせください。



押出川流域での植樹祭にて撮影

当ニュースはご入会頂いた皆さま、ご支援頂いた皆さまにお送りしております。お名前やご住所等に変更がある場合は、お知らせください。



問 地域内経済循環の観点から、チケットQRによる消費喚起応援事業第3弾とPaypayを比べての効果は。

答（大平商工観光部長）現時点（2月中旬）での利用状況は、参加登録店舗数が835件、利用金額は約2億700万円であり、割引率が20%であることから、消費喚起効果として約10億円。Paypayのポイント還元額の総額が約6億円であり、30%の還元率であったため、約20億円の消費喚起効果があったが、そのうち市内企業で利用された割合は約4割強であるため、約8億円余が市内中小企業の消費につながったと推計している。一方、チケットQRは、参加登録店舗は市内中小企業に限定しており、割引額の総額が予算額ベースで3億円、割引率が20%であることから、約15億円の消費喚起につながり、Paypayと比較して約半分の予算で約2倍の経済効果を市内中小企業にもたらす予定。地域内での経済循環の観点からも有効性が高いと考えている。

問 災害など緊急時の対応や市内企業の育成、地域内経済循環等の観点から、上田市上下水道事業協同組合への包括委託の効果は。

答（三浦上下水道局長）令和3年度から緊急時対応及び量水器取替え業務委託として、官公需適格組合として認定されている上田市上下水道事業協同組合へ包括委託しており、公道における漏水等の緊急修理や水道トラブルに迅速に対応いただいている。量水器取替え業務は、故障した止水栓等の修繕作業も生じることから、経験の浅い若手作業員の技術力の向上へとつながり、市内企業の技術の継承と育成が図られている。年間を通じての委託業務であることから、業務の平準化が図られ、かつ新たな雇用に結びつくなど、包括委託の効果が表れている。今後も、安全、安心で持続可能な上下水道事業を経営していく上では、市内企業の育成、地域内経済の循環の観点から、市内企業の割合を高める必要があると考えている。